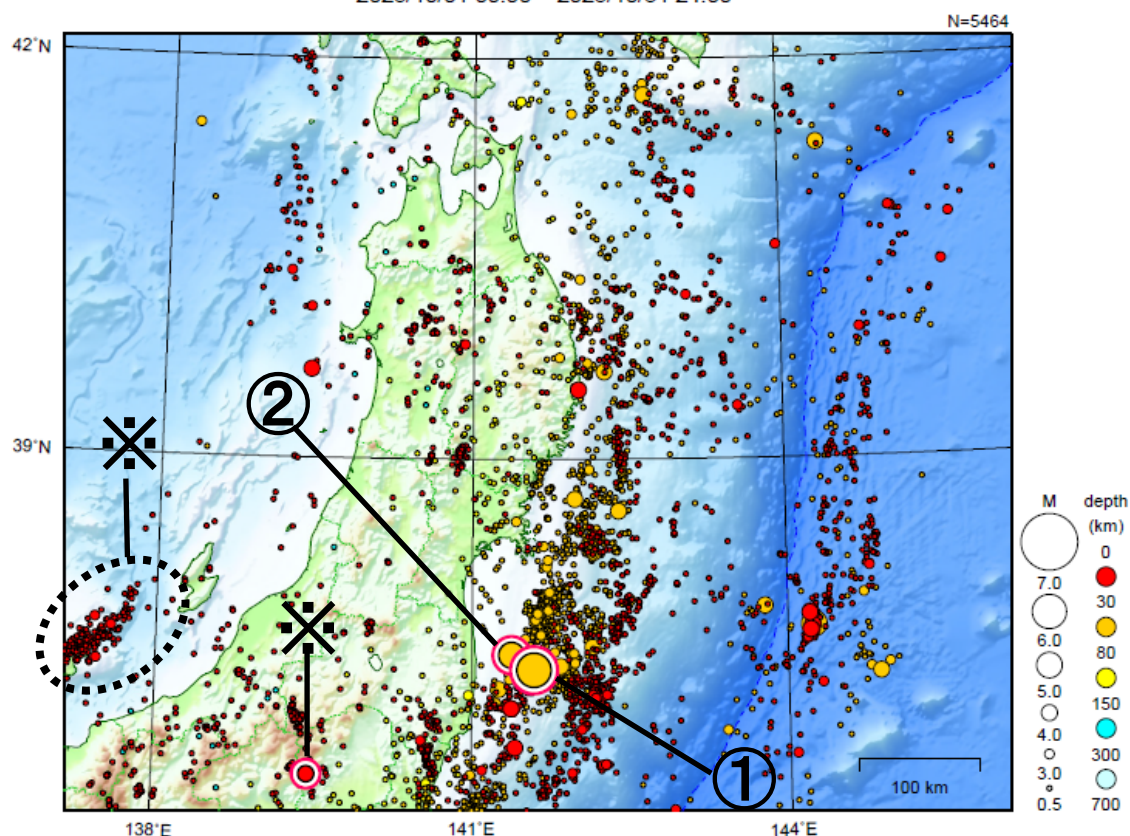


東北地方

2025/10/01 00:00 ~ 2025/10/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 10月5日に福島県沖で M6.0 の地震（最大震度4）が発生した。
- ② 10月7日に福島県沖で M5.0 の地震（最大震度4）が発生した。

（上記期間外）

11月9日17時03分に三陸沖で M6.9 の地震（最大震度4）が発生した。この地震の震央付近では、11月からまとまった地震活動が見られ、この地震の後も11月9日17時14分に M6.1（最大震度2）、同日17時54分に M6.6（最大震度3）、10日16時23分に M6.2（速報値）（最大震度3）の地震が発生するなど、活発な地震活動が継続している。11月1日以降、11日09時までに震度1以上を観測する地震が40回（震度4：1回、震度3：8回、震度2：17回、震度1：14回）^{（注）}発生した。

※で示した地震については関東・中部地方の資料を参照。

（注）震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

〔上述の地震は M6.0 以上または最大震度4以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。〕

気象庁・文部科学省

10月5日、7日 福島県沖の地震

震央分布図

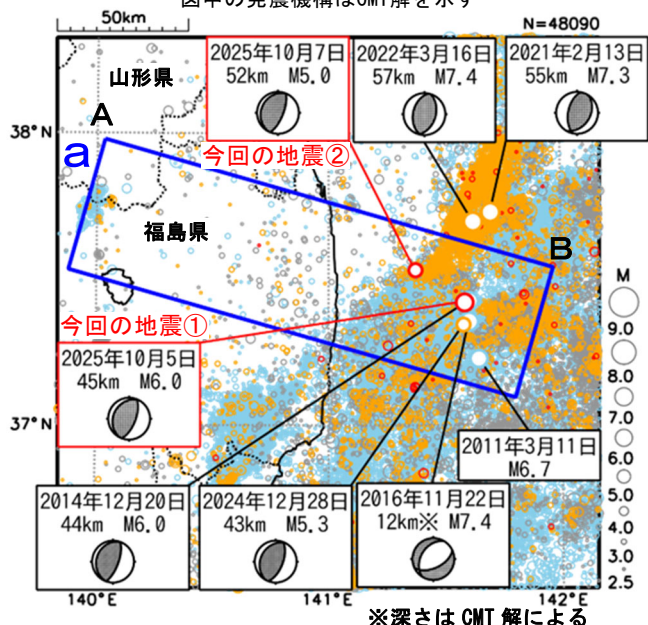
(1997年10月1日～2025年10月31日、

深さ0～140km、M $\geq$ 2.5)

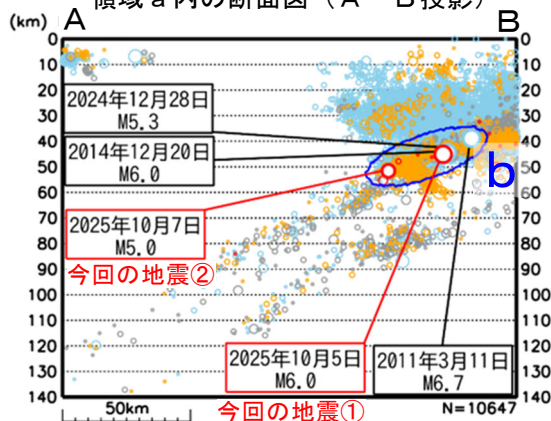
○1997年10月1日～2011年2月28日 ●2011年3月1日～2020年8月31日

○2020年9月1日～2025年9月30日 ●2025年10月1日以降～

図中の発震機構はCMT解を示す



領域a内の断面図 (A-B投影)

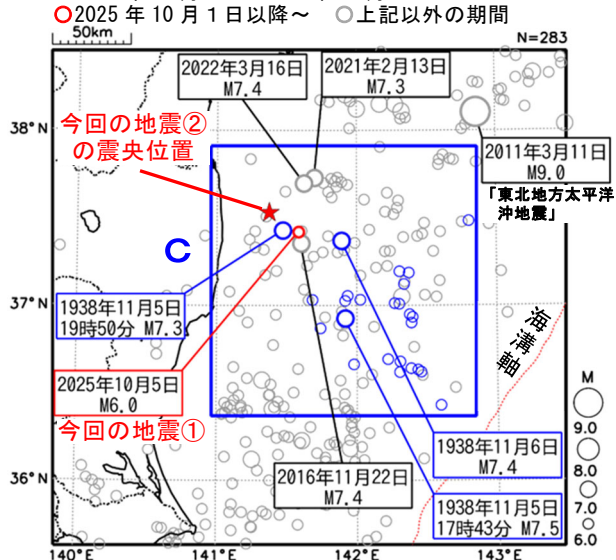


震央分布図

(1919年1月1日～2025年10月31日、

深さ0～100km、M $\geq$ 6.0)

○1919年1月1日～1938年11月30日 ●2025年10月1日以降～ ○上記以外の期間

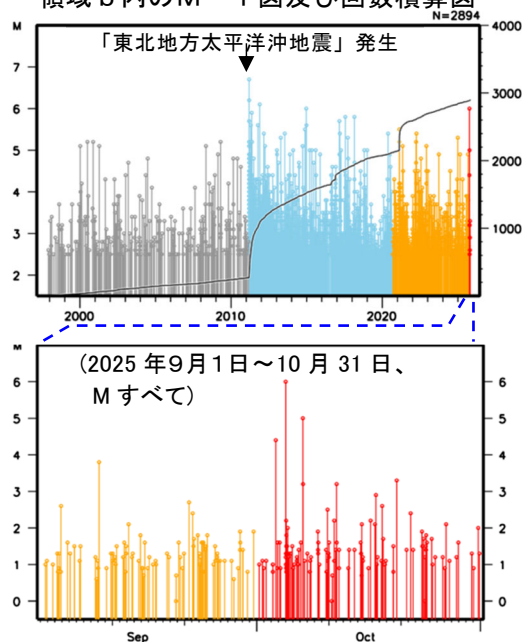


福島県沖の地震

2025年10月5日00時21分に福島県沖の深さ45kmでM6.0の地震 (図中①)、7日09時30分に深さ52kmでM5.0の地震 (図中②) (ともに最大震度4) が発生した。これらの地震は、発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

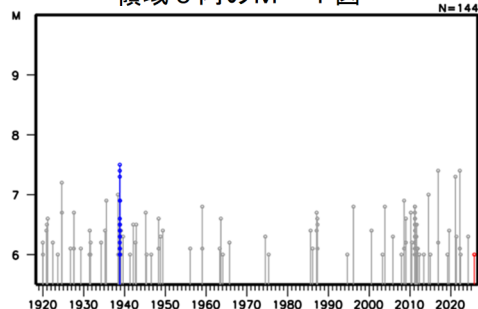
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生前はM5程度地震が時々発生していた。「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震活動が活発となり、M5.0以上の地震がしばしば発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震 (最大震度5) が発生し、宮城県花巻で113cm (全振幅) の津波を観測した。この地震後約1ヶ月間にM6.0以上の地震が増加するなど、地震活動が活発となった。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域c内のM-T図

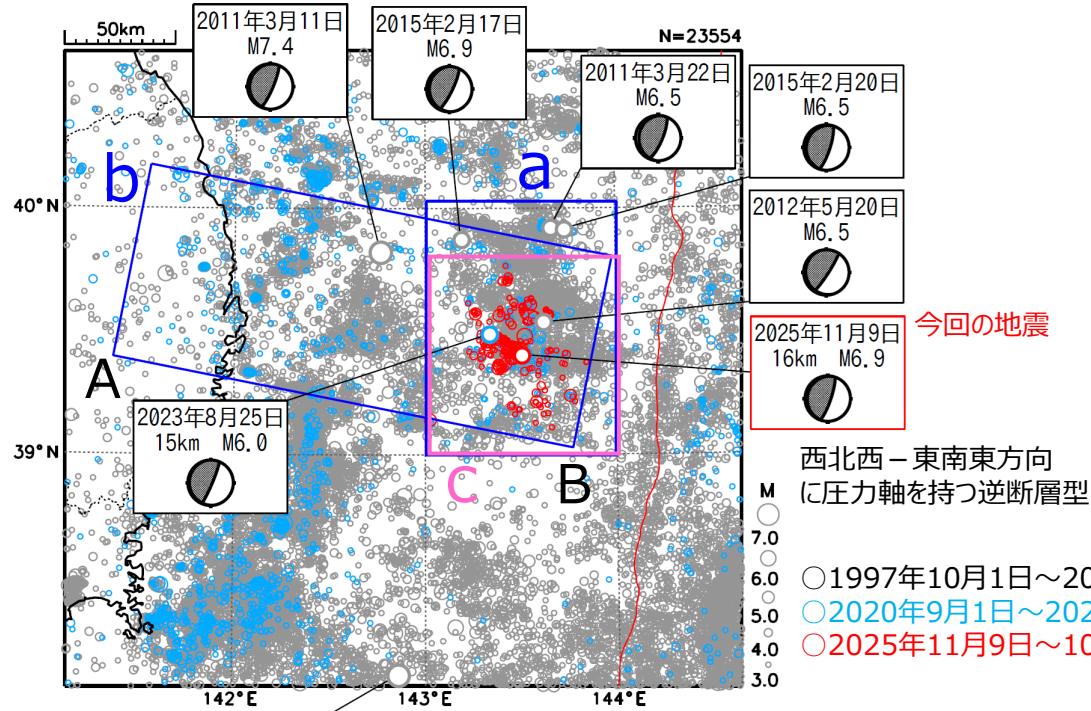


11月9日 三陸沖の地震

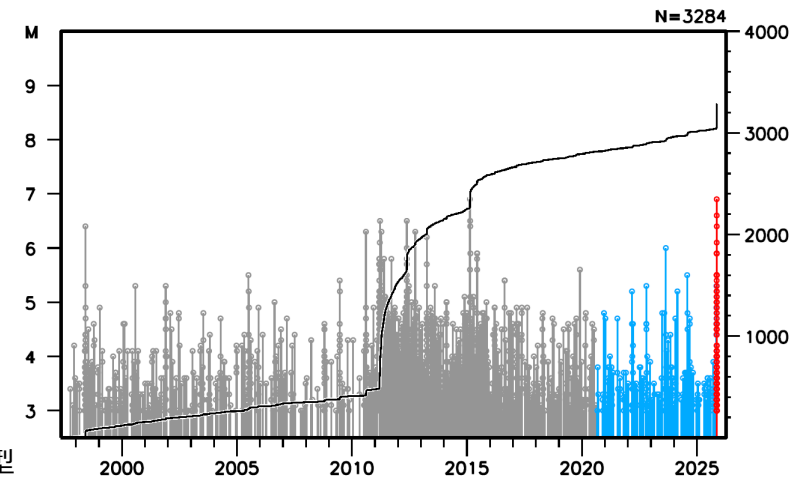
震央分布図

(1997年10月1日～2025年11月10日、深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)

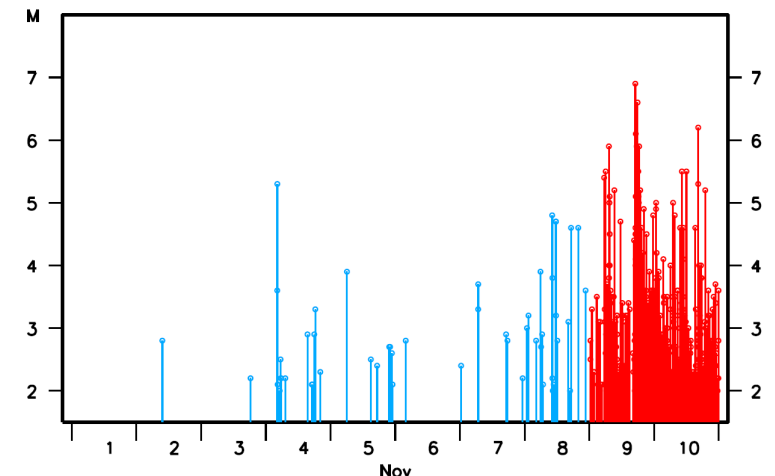
発震機構はCMT解



領域a内のM-T図及び回数積算図



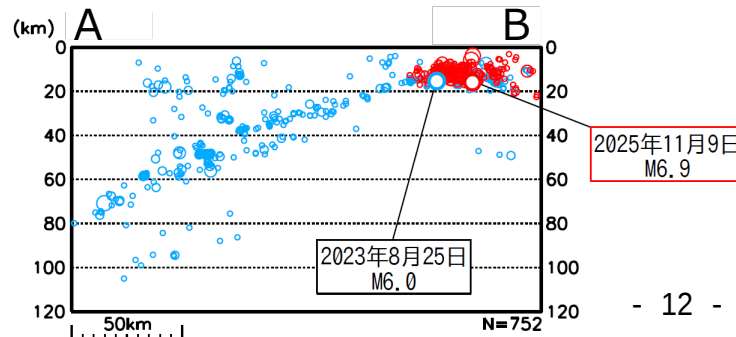
領域c内のM-T図 (2025年11月1日～10日、 $M \geq 2.0$)



2025年11月10日の地震は速報値

領域b内の断面図 (A-B投影)

(2020年9月1日～2025年11月10日)



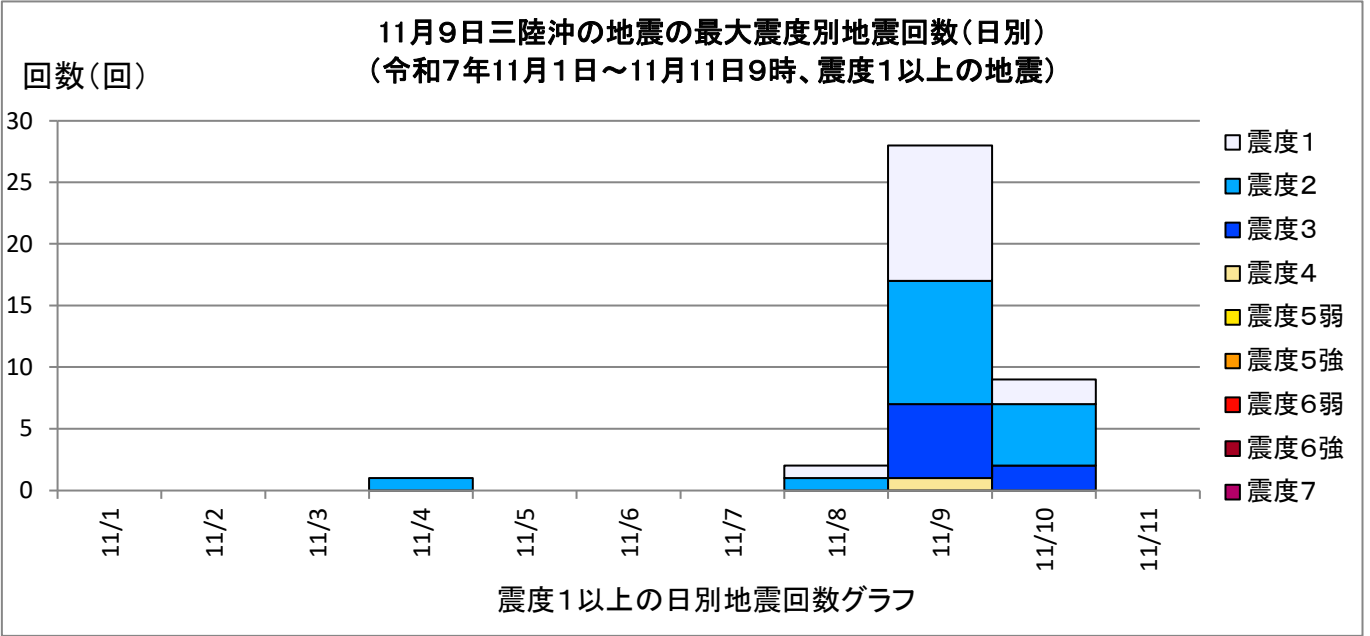
令和7年11月11日09時現在

11月9日三陸沖の地震の最大震度別地震回数表

表1ー1 震度1以上の日別最大震度別地震回数表(2025年11月1日～11月11日9時)

(注)掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合があります。

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
11/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11/2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11/3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11/4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
11/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
11/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
11/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
11/8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	
11/9	11	10	6	1	0	0	0	0	0	0	28	31	
11/10	2	5	2	0	0	0	0	0	0	0	9	40	
11/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	09時現在
総計(6月21日～)	14	17	8	1	0	0	0	0	0	0	40		

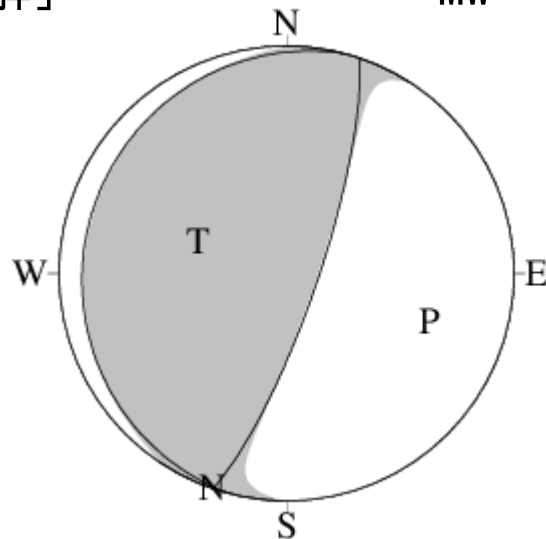


発震機構解

西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型

[CMT解]

Mw=6.7



下半球等積投影法で描画

P：圧力軸の方向

T：張力軸の方向

セントロイドの位置

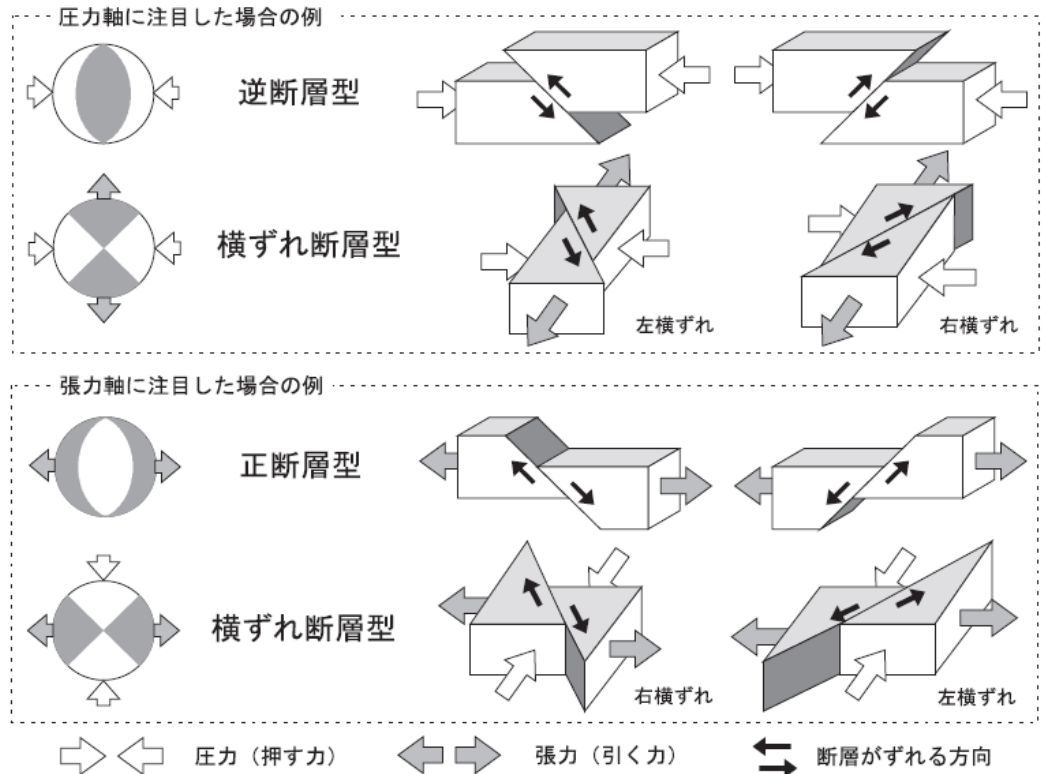
北緯 39度24.2分

東経 143度33.3分

深さ 13km

※セントロイドの位置とは、
地震の断層運動を1点で
代表させた場合の位置。

発震機構解 [CMT解] について



気象庁作成

2025年11月9日17時03分に三陸沖の深さ16kmでM6.9の地震（最大震度4）が発生した。この地震により、岩手県の久慈港（国土交通省港湾局）や大船渡で最大0.2mの津波を観測したほか、岩手県で津波を観測した（観測値は、気象庁が発表した津波観測に関する情報による）。なお、気象庁は、この地震に対して、同日17時12分に岩手県に津波注意報を発表した。その後、同日20時15分に解除した。

表 1 日本国内の津波観測値

都道府県	観測点名	所属	第一波	最大波	
			到達時刻	発現時刻	高さ (m)
岩手県	宮古	気象庁	--日 --:--	9日 18:14	0.1
	大船渡	気象庁	9日 17:37	9日 18:25	0.2
	釜石	海上保安庁	--日 --:--	9日 17:37	0.1
	久慈港	国土交通省港湾局	--日 --:--	9日 17:52	0.2

※観測値は、後日の精査により変更される場合がある。
※所属機関の観測波形データをもとに気象庁が検出した値。

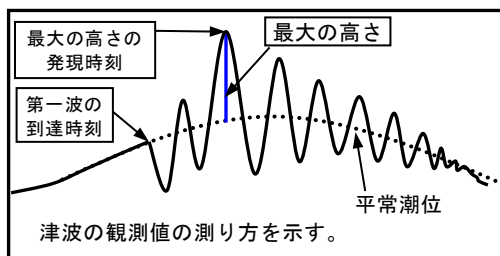


図 1 津波の測り方の模式

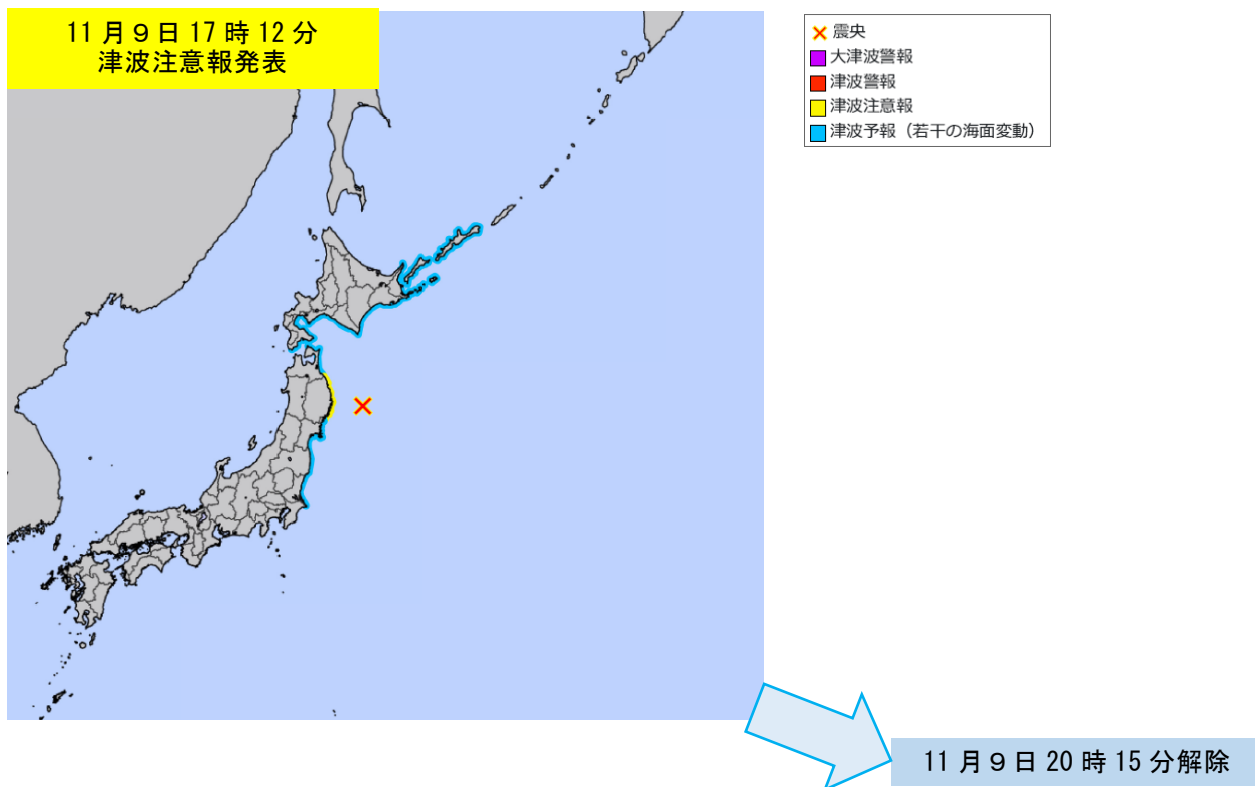


図2 2025年11月9日の三陸沖の地震に対して発表した津波注意報

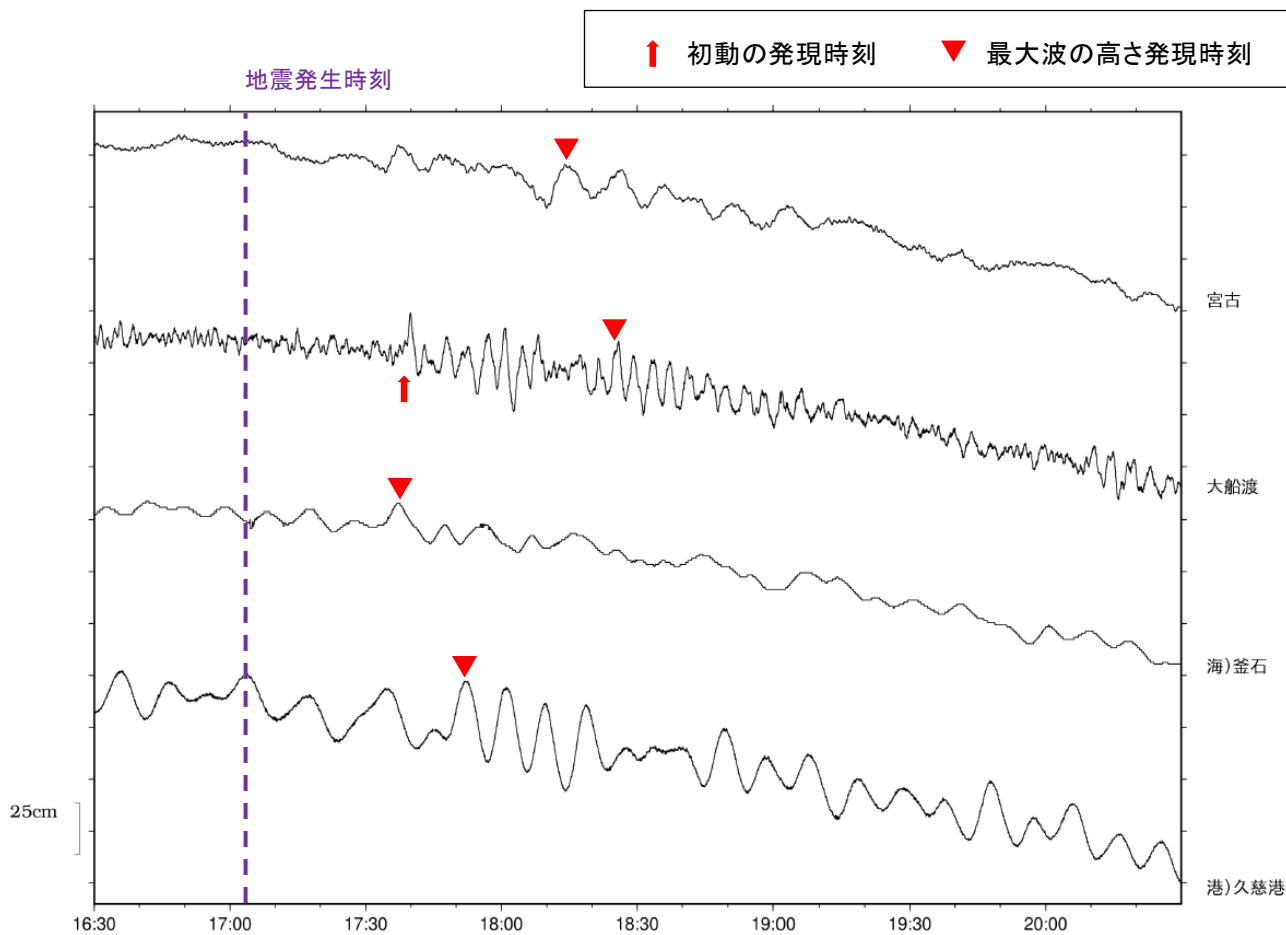


図3 日本国内の主な津波波形（2025年11月9日16時30分から20時30分まで）

※ 港）は国土交通省港湾局、海）は海上保安庁の所属であることを表す。